

平成28年における死亡災害発生状況 [速報]

平成28年1月1日～平成28年9月30日

北海道労働局

業種	平成28年		平成27年同期		対前年比較			
	死亡者数	構成比 (%)	死亡者数	構成比 (%)	全件数		交通事故を除く	
					増減数	増減率	増減数	増減率
全産業	40 (7)	100.0	47 (9)	100.0	-7	-14.9	-5	-13.2
製造業	5 (0)	12.5	3 (0)	6.4	2	66.7	2	66.7
鉱業	1 (0)	2.5	2 (1)	4.3	-1	-50.0	0	0.0
建設業	16 (4)	40.0	21 (3)	44.7	-5	-23.8	-6	-33.3
交通運輸事業	0 (0)	0.0	3 (1)	6.4	-3	-100.0	-2	-100.0
陸上貨物運送事業	3 (2)	7.5	4 (2)	8.5	-1	-25.0	-1	-50.0
港湾運送業	0 (0)	0.0	1 (0)	2.1	-1	-100.0	-1	-100.0
林業	3 (0)	7.5	3 (0)	6.4	0	0.0	0	0.0
その他の事業	12 (1)	30.0	10 (2)	21.3	2	20.0	3	37.5

(注)1. 本統計は死亡災害報告に基づき、上記期間について集計したものである。

2. 死亡者数欄の()内は、交通事故による死亡者数で、内数である。

3. 本年については集計期間中の把握件数であり、昨年については集計期間中の発生件数である。

平成28年における死亡災害発生状況(その他の事業の内訳)

平成28年1月1日～平成28年9月30日

北海道労働局

業 種	平 成 28 年		平 成 27 年 同 期		対 前 年 比 較			
	死亡者数	構成比 (%)	死亡者数	構成比 (%)	全件数		交通事故を除く	
					増減数	増減率	増減数	増減率
その他の事業	12 (1)	100.0	10 (2)	100.0	2	20.0	3	37.5
小売業	1 (0)	8.3	4 (0)	40.0	-3	-75.0	-3	-75.0
医療保健業	0 (0)	0.0	0 (0)	0.0	0	—	0	—
社会福祉施設	1 (0)	8.3	0 (0)	0.0	1	—	1	—
清掃・と畜業(ビルメン テナンス業を除く)	0 (0)	0.0	0 (0)	0.0	0	—	0	—
ビルメンテナンス業	0 (0)	0.0	1 (0)	10.0	-1	-100.0	-1	-100.0
ゴルフ場の事業	0 (0)	0.0	0 (0)	0.0	0	—	0	—
警備業	1 (0)	8.3	0 (0)	0.0	1	—	1	—
農業・畜産業	5 (0)	41.7	1 (0)	10.0	4	400.0	4	400.0
水産業	1 (0)	8.3	0 (0)	0.0	1	—	1	—
その他	3 (1)	25.0	4 (2)	40.0	-1	-25.0	0	0.0

(注)1. 本統計は死亡災害報告に基づき、上記期間について集計したものである。

2. 死亡者数欄の()内は、交通事故による死亡者数で、内数である。

3. 本年については集計期間中の把握件数であり、昨年については集計期間中の発生件数である。

【資料4】

業種別労働災害発生状況〔速報〕 その1

平成28年1月1日～平成28年9月30日

北海道労働局

業種別	平成28年			平成27年			対前年		業種割合 (%)	平成27年確定		
	死亡	休業	合計	死亡	休業	合計	増減数	増減率		死亡	休業	合計
全産業合計	40	4,104	4,144	47	4,147	4,194	-50	-1.2	100.0	65	6,503	6,568
製造業	5	796	801	3	772	775	26	3.4	19.3	7	1,180	1,187
食料品	1	418	419	1	408	409	10	2.4	10.1	2	620	622
木材・家具		77	77		73	73	4	5.5	1.9		106	106
紙・印刷	2	23	25		22	22	3	13.6	0.6		36	36
窯業・土石		26	26		25	25	1	4.0	0.6		40	40
金属・機械	2	129	131	1	128	129	2	1.6	3.2	4	203	207
その他		123	123	1	116	117	6	5.1	3.0	1	175	176
鉱業												
鉱山		1	1				1		0.0			
土石採取業	1	8	9	2	17	19	-10	-52.6	0.2	2	22	24
建設業	16	552	568	21	604	625	-57	-9.1	13.7	25	967	992
土木工事業	6	162	168	6	197	203	-35	-17.2	4.1	8	308	316
建築工事業	4	211	215	4	277	281	-66	-23.5	5.2	5	440	445
木造建築業	2	92	94	4	68	72	22	30.6	2.3	4	114	118
その他	4	87	91	7	62	69	22	31.9	2.2	8	105	113
交通運輸事業		163	163	3	153	156	7	4.5	3.9	3	236	239
陸上貨物運送事業	3	468	471	4	490	494	-23	-4.7	11.4	11	738	749
道路貨物運送	3	439	442	3	462	465	-23	-4.9	10.7	10	696	706
陸上貨物取扱		29	29	1	28	29			0.7	1	42	43
港湾運送業		4	4	1	7	8	-4	-50.0	0.1	1	11	12
林業	3	84	87	3	59	62	25	40.3	2.1	4	98	102
水産業	1	99	100		101	101	-1	-1.0	2.4		173	173
商業	1	578	579	4	601	605	-26	-4.3	14.0	4	926	930
清掃・と畜業		227	227	1	251	252	-25	-9.9	5.5	1	389	390
上記以外の事業	10	1,124	1,134	5	1,092	1,097	37	3.4	27.4	7	1,763	1,770

死亡災害については死亡災害速報、休業災害については労働者死傷病報告書(休業4日以上)による同期間中に把握した件数の前年同期の対比である。

業種別労働災害発生状況〔速報〕 その2

平成28年1月1日～平成28年9月30日

北海道労働局

「上記以外の事業」の内訳

業種別	平成28年			平成27年			対前年		業種割合 (%)	平成27年確定		
	死亡	休業	合計	死亡	休業	合計	増減数	増減率		死亡	休業	合計
農業	2	61	63	1	71	72	-9	-12.5	1.5	1	117	118
畜産業	3	163	166		137	137	29	21.2	4.0		222	222
金融・広告業		36	36		35	35	1	2.9	0.9		60	60
映画・演劇業					2	2	-2	-100.0			2	2
通信業		80	80		73	73	7	9.6	1.9		117	117
教育・研究業	1	27	28		25	25	3	12.0	0.7		41	41
保健・衛生業	1	348	349		318	318	31	9.7	8.4		548	548
接客・娯楽業		219	219	3	265	268	-49	-18.3	5.3	3	402	405
その他の事業	3	190	193	1	166	167	26	15.6	4.7	3	254	257
合計	10	1,124	1,134	5	1,092	1,097	37	3.4	27.4	7	1,763	1,770

「第三次産業」の内訳

業種別	平成28年			平成27年			対前年		業種割合 (%)	平成27年確定		
	死亡	休業	合計	死亡	休業	合計	増減数	増減率		死亡	休業	合計
商業	1	578	579	4	601	605	-26	-4.3	14.0	4	926	930
うち小売業	1	472	473	4	489	493	-20	-4.1	11.4	4	763	767
金融・広告業		36	36		35	35	1	2.9	0.9		60	60
映画・演劇業					2	2	-2	-100.0			2	2
通信業		80	80		73	73	7	9.6	1.9		117	117
教育・研究業	1	27	28		25	25	3	12.0	0.7		41	41
保健・衛生業	1	348	349		318	318	31	9.7	8.4		548	548
うち社会福祉施設	1	239	240		210	210	30	14.3	5.8		368	368
うち医療保健業		98	98		101	101	-3	-3.0	2.4		164	164
接客・娯楽業		219	219	3	265	268	-49	-18.3	5.3	3	402	405
うち飲食店		85	85		113	113	-28	-24.8	2.1		178	178
うち旅館業		51	51	3	76	79	-28	-35.4	1.2	3	111	114
うちゴルフ場		43	43		30	30	13	43.3	1.0		45	45
清掃・と畜		227	227	1	251	252	-25	-9.9	5.5	1	389	390
その他の事業	3	190	193	1	166	167	26	15.6	4.7	3	254	257
うち警備業	1	51	52		46	46	6	13.0	1.3		68	68
合計	6	1,705	1,711	9	1,736	1,745	-34	-1.9	41.3	11	2,739	2,750

署別・業種別災害発生状況

平成28年1月1日～平成28年9月30日

北海道労働局

業種別 署別	全産業合計	製 造 業						鉱 業		建 設 業				交 通 運 輸 事 業	陸上貨物運送事業			港 湾 運 送 業	林 業	水 産 業	商 業		社 会 福 祉 施 設	飲 食 店	清 掃 ・ と 蓄 業	左 記 以 外 の 事 業	対 前 年 比 増 減 率					
		計	食 料 品 製 造 業	木 材 ・ 家 具	紙 ・ 印 刷	窯 業 土 石 製 品	金 属 ・ 機 械	そ の 他 製 造 業	鉱 山	土 石 採 取 業	計	土 木 工 事 業	建 築 工 事 業		木 造 建 築 業	そ の 他 建 設 業	計				道 路 貨 物 運 送 業	陸 上 貨 物 取 扱 業						小 売 業	そ の 他 商 業			
札幌中央	665	67	29	6	1	2	16	13		1	88	20	40	10	18	51	69	61	8				124	106	18	42	24	65	134	6.0%		
	705	92	42	4	3		22	21		2	79	20	37	6	16	43	74	69	5				136	115	21	58	29	58	134			
札幌東	881	135	70	3	4	1	30	27			118	34	70	3	11	53	161	145	16				173	131	42	44	35	47	115	-10.7%		
	787	141	75	6	6	2	29	23			100	19	51	10	20	51	130	116	14		3		143	117	26	41	18	37	123			
函館	304	89	60	7			3	12	7		43	22	13	5	3	12	34	33	1			6	13	33	29	4	16	5	22	29	-1.6%	
	299	75	52	3	1	1	12	6			42	12	16	7	7	12	23	22	1			9	15	42	35	7	17	3	17	44		
小樽	119	35	20	3	3			2	7		14	5	5	3	1	3	11	11				1		13	13		5	1	8	28	4.2%	
	124	37	24	6			1	2	4		11	7	4			6	11	10	1			1	2	18	16	2	8		7	23		
岩見沢	133	39	12				5	13	9		21	7	9	3	2	2	13	13						13	12	1	7	3	8	24	-6.8%	
	124	19	7	1			3	4	4	1	18	11	4	2	1	2	17	17						12	10	2	10	2	9	34		
旭川	291	51	19	11	4			10	7		52	12	16	13	11	8	32	32					4		43	36	7	14	8	20	58	7.9%
	314	65	20	15	1	4	12	13			44	7	15	9	13	13	44	42	2			7		49	38	11	19	5	20	48		
帯広	316	67	48	5	1	1	3	9			35	8	17	6	4	6	39	39				17	2	40	28	12	11	4	14	76	4.1%	
	329	70	45	9			1	11	4		46	10	18	15	3	4	40	40			16		43	34	9	12	2	12	82			
滝川	117	24	11	3	2	2	5	1			2	26	12	11	3	2	8	8				2	1	13	10	3	9	3	9	18	-9.4%	
	106	20	4	2	5	2	3	4		1	25	10	6	7	2	3	7	6	1			2	1	16	13	3	5	2	4	20		
北見	205	41	20	13			4	2	2		33	9	19	3	2	2	16	16				4	18	28	28		10	8	12	33	8.3%	
	222	48	26	13			2	4	3		39	12	14	11	2	2	18	18			21	13	24	17	7	9	2	7	38			
室蘭	128	26	10				2	10	4		2	22	6	10	4	2		10	9	1			2	21	15	6	10	2	8	25	-4.7%	
	122	20	9	1			2	4	4		20	7	10	1	2	2	9	9				1	1	20	16	4	12	3	10	24		
釧路	353	82	52	6	1			11	12		64	28	32	2	2	7	34	34			2	6	38	32	27	5	15	5	17	49	-16.1%	
	296	85	52	4	1			12	16		37	12	14	8	3	6	34	32	2	2	2	7	36	20	18	2	14	2	12	41		
名寄	92	28	16	4			1	4	3		20	7	6	4	3	2	4	4				4	3	7	6	1	5	1	2	16	-9.8%	
	83	19	7	5	1	2	1	3		1	21	8	5	8	2	2	2	2				3	2	5	5		3	2	3	20		
留萌	55	3	3								15	5	6	3	1		8	8				2	5	7	5	2	2			11	-36.4%	
	35	9	8							1	8	3		2	3		1	1					12	1	1				2	1		
稚内	62	11	9						2		14	8	2	4			5	5				2	9	4	4		2		4	11	14.5%	
	71	15	14	1							13	5	3	3	2	1	3	3				5	10	6	4	2	5		4	9		
浦河	105	6	1	4			1				11	4	4	2	1		1	1				4	8	9	8	1	1	1	1	62	19.0%	
	125	8	6	1					1		10	7	1	1	1	2	3	3				5	6	4	3	1	6			81		
苫小牧	306	61	21	8	5	2	11	14			3	31	10	12	2	7	8	47	44	3	5	4	2	39	31	8	17	10	13	66	6.2%	
	325	68	21	5	7	6	14	15			38	15	11		12	10	50	47	3	2	2	1	36	29	7	17	11	21	69			
倶知安	62	10	8		1	1					18	6	9	2	1		2	2				4		6	4	2		1	2	19	24.2%	
	77	10	7	1			1	1		1	17	3	6	4	4	4	5	5				5	1	4	2	2	4	4	4	18		
合計	4,194	775	409	73	22	25	129	117		19	625	203	281	72	69	156	494	465	29	8	62	101	605	493	112	210	113	252	774	-1.2%		
	4,144	801	419	77	25	26	131	123	1	9	568	168	215	94	91	163	471	442	29	4	87	100	579	473	106	240	85	227	809			
対前年比増減率	-1.2%	3.4%	2.4%	5.5%	13.6%	4.0%	1.6%	5.1%		-52.6%	-9.1%	-17.2%	-23.5%	30.6%	31.9%	4.5%	-4.7%	-4.9%		-50.0%	40.3%	-1.0%	-4.3%	-4.1%	-5.4%	14.3%	-24.8%	-9.9%	4.5%			

(注)本統計は死傷病報告による死傷件数である。上段は前年、下段は当年である。

死亡労働災害の概要(前月把握分)

【資料7】

発生年	発生日	時刻	業種	規模	事故の型	起因物	災害の状況
28	8	1時台	その他の事業	100人以上 299人	交通事故(道路)	動力運搬機	被災者は、河川の水量調査を実施後、同僚2名と社用車(ピックアップトラック)に乗車して移動中、台風による増水により崩落していた橋の橋台付近から車ごと川に転落した。同僚2名は自力で脱出したが、運転していた被災者が行方不明となり、その後の捜索の結果、転落場所から数百メートル下流において遺体で発見された。
28	8	7時台	水産業	10人以上 29人	はさまれ・巻き込	乗物	被災者は、漁船で定置網を海中に戻す作業中、甲板上で定置網に取り付けられたロープを結んでいたところ、漁船が後進してロープによって甲板上を引きずられ、ロープと船上の柱(たち)に挟まれたもの。
28	8	12時台	教育・研究業	10人以上 29人	墜落・転落	仮設物、構築物、建築物等	被災者は、車庫に併設されている倉庫の屋根の一部が剥がれていたため、同僚と2名で屋根の状況を確認するため、屋根に上がり剥がれている箇所に向けて歩いていたところ、スレートを踏み抜き、7メートル下の床に墜落し、頭部を強く打ちつけたもの。
28	8	11時台	建築工事業	10人以上 29人	墜落・転落	仮設物、構築物、建築物等	被災者は、枠組足場を先行して組み立てる作業において、同僚と2人で4段目の組立作業中、足場外側の面に筋交いを取り付ける作業を行っていたところ、足場が倒れ同僚とともに墜落したもの。
28	9	7時台	畜産業	10人以上 29人	激突され	環境等	被災者は、放牧地から馬を集牧するため、同僚3人とそれぞれ2頭の馬を引き連れ厩舎に向かって縦に並び歩いていたところ、被災者の後方を歩いていた馬4頭が急に何かに驚いて前に走り出し、集団で被災者に突っ込んだことにより馬に頭を踏みつけられたもの。
28	9	19時台	土木工事業	10人以上 29人	崩壊・倒壊	環境等	被災者は、台風による大雨の影響で小規模な土砂崩れが発生した国道付近において、大雨が降り続く中、歩道に停車させた車両内から斜面の状況を監視していたところ、土砂崩れが発生して車両ごと土砂に押し流されて海に転落したもの。
28	8	8時台	農業	10人未満	墜落・転落	用具	被災者は、個人住宅の庭木の伐採作業において、庭木に立て掛けたアルミ製のはしごの上でチェーンソーで枝払いを行った後にはしごから降りようとしたところ、高さ約2メートルの箇所から地面(砂利)に墜落したもの。

発生年	発生月	時刻	業種	規模	事故の型	起因物	災害の状況
28	9	13時台	土木工事業	30人以上 49人	墜落・転落	建設用等機械	被災者は、タイヤショベルを運転して盛土した作業用通路(幅員約5.5m、高さ約1m)を後進していたところ、左後輪が路肩から逸脱して転落し、タイヤショベルの運転席フレーム部分の下敷きになったもの。
28	9	13時台	土木工事業	10人以上 29人	激突され	動力クレーン等	被災者は、浮きクレーンのジブを定位置に置くため、同僚と船上でフックを横置きする作業を行っていたところ、ジブに沿って格納していた補巻フック用ワイヤーが、浮きクレーンのジブを下げた際に緊張したことにより、補巻フック用ワイヤーを固定していたクレーン上部旋回体下部の取付金具が破断し、外れた補巻フック用ワイヤーが約30メートル先のフック付近にいた被災者に激突したものの。
28	9	9時台	建築工事業	10人未満	墜落・転落	仮設構造物、建築物等	被災者は、学校のプールの屋根に取り付けられているビニールテントをはがす作業において、ビニールテントをはがした後に親綱を取り外す作業に取り掛かろうとしたところ、鉄骨梁(高さ約3.6m)からコンクリートのたたきに墜落したものの。